

浅野 亜衣

昨年4月からふぞく幼稚園に勤務させていただき、もうすぐ一年が経とうとしています。振り返ってみると、不安と期待でいっぱいだった入園式から、ものすごい速さで時間が過ぎて行った様に感じます。おうちが恋しくて泣いていた子どもたちも、今ではお友達と笑顔で楽しそうに遊ぶのが当たり前になりました。

私にとって保育はほとんど初めてに近い経験でした。去年まで大学で学んだ知識や、本で読んだり人から聞いたりしたアドバイスは参考になることはあっても、実際には個人差があったりして、自分でやってみるとなかなかうまくいかないことが多かったです。

しかし、子どもたちはこの一年の中で、トイレに一人で行く、給食を自分で食べる等の基本的な生活習慣や、「入れて」「いいよ」と声をかけ合うなど遊びの中での友達との関わり方、仲良し並びや同じ時間に一緒に活動をするといった集団での行動など、あらゆる面でどんどん成長していく姿を見せてくれました。

3歳児は特に自分で出来ないことも多く、子ども自身が苛立ったり、辛い思いをしたりすることもありました。しかし、出来るようになった喜びを子どもたちと共に味わえたことは、それ以上にとても大きな感動となりました。このように、出来るようになるまでの過程を目の前で見守っていき、驚きや嬉しさを共有できるのも保育の楽しさの一つだということを知りました。

また、保育は大人が子どもたちに一方的に教えたり、促したりするというスタンスで行なうものだと思っていましたが、実際には、自分もいろんな子と関わっていく中で子どもたちにあらゆることを教えられ、助けられ、成長させられていることにも気づかされました。同時に、周りの先生方や保護者の方々に助けていただいたことも数え切れなくらいありました。こんなに多くの人にお世話になり、成長させていただいている感謝の気持ちを忘れないように過ごしていかななくてはと思いました。

3学期には生活発表会もあります。練習などの経験を通してまた子どもたちと一緒に成長していけるように頑張りたいと思います。



こどものつぶやき

曇ったお天気の日...

保育者「今日は太陽が出ないね」

みゆ「太陽さん、雲のお布団で寝てるんじゃないの...」

マラカスの中に入っている小豆を見つけて

けいじ「これって、どんぐりの赤ちゃん？」



# げんきっこ

NO.9  
2012. 1

岐阜聖徳学園大学附属幼稚園



新しい年を迎えたばかりと思っていたら、もう3週間が過ぎてしまいました。1月行く月、2月逃げる月、3月去る月とは文字通り、瞬く間に3学期が過ぎていきそうな気配です。

幼稚園では2月4日の生活発表会に向けての練習が始まりました。これまでの園生活で培ってきたことが、様々な表現遊びを通して存分に発揮され、みんなで創り上げる喜びを味わってほしいと思っています。ご家庭でも話題にさせていただきながらお子さんを励ましてあげてください。

<子どもの姿> 畑の大根を収穫してお給食で食べたよ。おいしかった！



早く焼けないかな... (鏡開きで)



のびのび体を動かして  
丈夫な体をつくらう！

みんなで鬼見学  
に行ったよ。  
先生と一緒に  
だったから怖くな  
ったよ...(年少)



渡邊 真理子

今年も皆様のおかげで、無事に新しい年を迎えることが出来ました。冬休み、我が家の大晦日は親戚一同総勢19名、上は87歳になる曾祖父から下は妊娠3ヶ月のお腹の赤ちゃんまでと世代を越えて集まり、年越しそばを頂きました。

大掃除から始まり、おせち料理、正月花や鏡餅などの正月飾りの準備を親戚の叔父や叔母と一緒に、娘はお手伝いを沢山してくれました。家中が賑やかで、昨今、核家族が増え、祖父母との同居よりも別居が当たり前、親戚とはいえなかなか人が集まる事の少ない時代に多くの人達に囲まれ年越し出来た事を嬉しく思いました。



元旦の朝も、親戚一同をはじめ、お客様が50名近くいらして下さり、大変賑やかに、そして華やかに一年がスタート致しました。娘も朝から大好きなお着物を着れて、髪も綺麗に結い“ユンユン”気分！親戚の叔母の手ほどきを受け、お抹茶をたてて、可愛い綺麗な色のお茶菓子を見て“ニコニコ”！お客様に一生懸命お出ししておりました。

大人ばかりの客間に、子どもが一人入るだけでその場がパッと明るくなり、和み、とても皆さん和やかなお顔になるのが手に取るようにわかりました。子ども達の笑顔には不思議な力があるのだと驚かされました。

日本の伝統的な文化、なかなか私達の世代だけでは伝えきれない事が多くあります。今回、私も娘を通じて再度学んだ事が多くありました。この様な行事を通じて、娘にも伝統文化に慣れていってもらえたらと思っています。本当に沢山の方に囲まれ、沢山の貴重な体験ができ、素敵な新年を迎えることが出来、娘にとっても幸せな一年のスタートとなりました。

昨年は、東日本大震災と未曾有の災害に見舞われ、忘れる事が出来ない年となりました。平成24年、新しい年が先生方や幼稚園にとりましても、保護者の皆様や子ども達にとりましても良い年となりますようお祈り申し上げます。

<保護者会の活動から> 1月13日(金)フラメンコ講座

20名近いお母さん方がフラメンコに挑戦！歯切れのよいリズムにのって軽快に踊られました。皆さん素敵でした。そろそろ保護者会活動も終盤を迎え、活動報告集「やまびこの木」の編集に取り組み始めました。3月初旬完成予定です。

